

お知らせ

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。その中で今回示します以下の研究では、患者さんのカルテの記録を使用します。

この研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテを利用することにご了解いただけない方は、以下の【お問い合わせ先】までご連絡下さい。

【研究課題名】がん悪液質に対するアナモレリンの使用経験とその有効性・安全性に患者背景が及ぼす影響

【研究機関】愛媛大学医学部附属病院

【研究機関の長】杉山 隆（病院長）

【研究責任者】新居田 一貴（第三内科 医員）

【研究の目的】

本邦において2021年4月に消化器癌を含むがん悪液質患者に対し、グレリン様作用薬であるアナモレリンが使用可能となりました。新規に使用可能となった薬剤のため、使用実績が少なく実際の有効性などはまだわかっておりません。そのため、今回、実臨床における有効性と安全性、および併存疾患など患者背景が及ぼす影響について明らかにすることを目的として調査を行います。

【研究の方法】

（対象となる患者さん）2021年7月から2027年12月に愛媛大学医学部附属病院を受診された方のうち消化器がん（胃がん、大腸がん、膵がん）と診断され、アナモレリンを投与された患者さん

（利用するカルテ情報）性別、年齢、発症時期、合併症、既往歴、身体所見、身長、体重、血液検査データ、画像検査データ、治療状況 等

【個人情報の取り扱い】

収集した試料・情報は名前、住所など患者さんを直接特定できる情報を削除いたします。そのため個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個

人を特定できる情報は一切含まれません。

< 試料・情報の管理責任者 >

愛媛大学医学部附属病院 第三内科 新居田一貴

さらに詳しい本研究の内容をお知りになりたい場合は、【お問い合わせ先】までご連絡ください。他の患者さんの個人情報の保護、および、知的財産の保護等に支障がない範囲でお答えいたします。

【お問い合わせ先】

愛媛大学医学部附属病院 第三内科 新居田一貴

791-0295 愛媛県東温市志津川 454

Tel: 089-964-5308